

協議会の活動例



研修部会

今回の研修会は、インターネット協会研究員兼ライターいとしろ みあの石徹白 未亜さんをお招きし、「ネット・スマホ・SNSに関する青少年トラブル」についてお話いただきました。色々なトラブルの事例を基に、地域の大人には何が出来るのかをわかりやすくお話いただきました。ただ制限をかけるだけではなく、子ども達と一緒に考えて行く事の大切さを実感しました。ご参加いただいた皆様にはぜひ今回聞いたお話を地域に持ち帰り、共有いただきたいと思います。

事業部会

事業部のメイン活動として、令和6年11月17日(日)鶴見公会堂で、中・高生を中心にダンス発表会「Autumn FES in Tsurumi 2024」を開催いたしました。当日は、学生スタッフが中心となり、他部会の協力と、ダンスの切れの良さも加わり大盛況で終了いたしました。本年度のいろいろな反省点を踏まえ「Autumn FES in Tsurumi 2025」にむけ準備を進めています。どなたでもご覧いただけますので中・高生の躍動感あるダンスを是非見に来ていただければ幸いです。



広報・調査部会

青少年指導員としての活動が自粛を余儀なくされた年もありましたが、昨年度からコロナも第5類となり制限が緩和され、令和6年度は少しずつ地域の皆様と触れ合う機会が戻ってまいりました。その活動内容を地域のみならず知っていただくため、「青指だより」を毎年発行しています。今後も様々なイベント等を通して、みなさまと幅広く交流させていただければ幸いです。

区民フェスティバルへの協力
三ツ池公園フェスティバル
令和6年5月18日(土)



区民フェスティバルへの協力
臨海フェスティバル
令和6年10月19日(土)



横浜市青少年指導員研修会
令和6年9月14日(土)



令和6年度 各種表彰者

・神奈川県青少年育成活動推進者表彰
清水 知栄子(寺尾)

・横浜市青少年指導員永年勤続者表彰
35年表彰
兼子 彰(寺尾第二)

15年表彰
高木 邦一(市場)
武田 京子(鶴見中央)
筒見 恵美子(鶴見中央)
安部 慶太郎(生麦第二)

25年表彰
今野 照己(潮田東部)
津田 信之(生麦第二)
高橋 敏雄(寺尾第二)
林 久人(寺尾第二)
渡辺 真紀子(寺尾第二)

10年表彰
山河 不二夫(小野町)

つるみ



青指だより

TSURUMI SEISHI DAYORI

発行
鶴見区青少年指導員協議会
広報・調査部会
事務局
鶴見区役所地域振興課
区民活動支援係
電話 045(510)1695
FAX 045(510)1892



横浜市鶴見区
区長 渋谷 治雄

令和6年11月17日(日)に開催した「Autumn FES in Tsurumi」は今年で2度目でしたが、昨年以上に観客が増え盛況でした。今後は、高校生中心の参加者を、中学生にも拡大し、活動の幅を広げたいと考えております。



鶴見区青少年指導員
協議会 会長 兼子 彰



東高校 ダンス部
部長 竹井さん

Autumn FES in Tsurumi 2024

地域の方々と関わることやスタッフとしてイベントに参加する機会はなかなかないのでとても貴重な経験になりました。去年スタッフとして参加した時の反省を生かして今回のイベントを行うことができたのがとてもよかったです。



1. 小野町地区

令和6年10月26日(土)小野町通りでハロウィンスタンプラリーを開催しました。商店街の各店舗を番号順に回り、各店舗で少しずつお菓子を貰って、またゴールの第四公園ではプレゼントを貰う事が出来るととても喜んでいました。仮装されている方を対象に写真撮影を行い、コンテストも行われました。未就学児から小学生、その保護者の方が集まり、大盛況で終わりました。



3. 生麦第二地区

最近にわかに注目されている「モルック」を体験しながらゲームを覚え普及させようと令和6年6月16日(日)に岸谷4丁目公園にて約60名の参加者と共に楽しみました。「エ〜! 50点超えると戻っちゃうの〜!」「結構難しい」と笑顔で他町会の方々と交流を深めながらも皆さん真剣に取り組んでいました。



4. 豊岡地区

コロナウイルスの影響で3年間中断していた豊岡地区連合運動会が、今年で再開から2年目を迎えました。年に一度開催される連合あげての一大イベント、子どもからお年寄りまでが大興奮の一日です。中には、「昨年悔しい思いをしたので今年はリベンジ」と宣言し、玉送りで見事に1位を獲得したお父さんもいます。これからも、地域活動の基本である「共助」を醸成するため、運動会を通じて楽しく顔の見えるまちづくりに貢献していきます。



2. 生麦第一地区

令和6年10月13日(日)晴天に恵まれ、第42回生麦第一連合(10町会)の運動会を生麦小学校で行い、朝早くから未就学児~大人まで大勢の参加がありました。青少年指導員の役割は競技進行(招集、誘導、司会等)で、スムーズに競技の進行が出来ました。コロナで中止していた町会対抗も選手・応援とも町会一丸となり勝敗を気にせず盛り上がりました。6年ぶりの優勝カップの授与も行いました。各行事を通じ人とのふれあいを高め、青少年指導員活動に務めていきます。



6. 寺尾第二地区

令和6年7月13日(土)恒例の灯ろう流しを開催しました。30度を超える熱気を残した汗ばむ梅雨の夕暮れにも関わらず、多くの方に参加頂きました。会場のせせらぎ緑道は竹筒で掬えた手作りの行灯に照らされ、その灯りの中、参加者の皆様はそれぞれの想いをそっと浮かべていました。ゆらゆらと静かに流れていく光を、皆で優しく追いかけて、ひとつ、またひとつ、火が消えるにつれて、涼しい川のせせらぎに汗も引き、美しく素敵な宵時となりました。



各地区の活動紹介

8. 上末吉地区

令和6年12月8日(日)上末吉地区センターにて「ポッチャ連合大会」を開催しました。各町会は学生・一般・高齢者でチームを結成、3チーム9名で戦いました。各チームが楽しみ、また交流をしながら大会が進んで行きました。時折声援や笑い声で皆さんとても楽しく行なっていたように見えました。この大会には、青少年指導員・スポーツ推進委員が大会のバックアップとして参加しました。各町会のメンバーの方と交流を行い楽しく白熱した大会となりました。



7. 駒岡地区

小学生を対象に6月と7月の2ヶ月間、毎週日曜日の午前中に太鼓の練習会を小学校の体育館で行っています。今年の暑さは厳しく水分摂取と休憩時間のアイスキャンディーで乗り切りました。駒岡地区の盆踊りで練習の成果を披露したほか、農協のイベントにも出演しました。2月には、紙で折ったヒコーキで滞空時間を競う大会を開催しています。小学生と保護者の参加人数も多く、豪華賞品も用意され、たいへん好評なイベントになっています。



9. 下末吉地区

令和6年7月7日(日)、末吉小学校体育館で「第3回下末吉地区親と子のドッジボール大会」が開催されました。各町会から低学年と高学年のチームが参加し、母親も交えた熱戦が繰り広げられました。勝って歓喜する子、負けて涙する子、優しく強い母親たちの姿が印象的でした。大会を成功させるために、青少年指導員、スポーツ推進委員、子ども会のみなさんがルール決めや審判の練習を徹底しました。高学年優勝チームには金メダルが授与され、来年の大会への期待が高まりました。



5. 寺尾地区

寺尾地区の本年は目覚ましい再始動でした。人気の陶芸教室は市場地区の「日々の器工房」佐藤博之先生のもと令和6年7月6日(土)と令和6年9月8日(日)に寺尾地区センターで開催され、保護者と子どもたち240人が参加しました。「子どもたちが陶芸の基礎知識を学び、自分で考えたデザインで作品を完成させ、モノづくりの楽しさを体験し、創造力を伸ばして貰いたい!」の趣旨通りに、子どもたちは目を輝かせ、「次はあれを作りたい!」と親子で喜ぶ声が多く、笑顔があふれ大盛況でした。

